



くみあいたより

# JAなんぼる



JAなんぼるホームページアドレス <http://www.ja-nanporo.or.jp>



南幌町農業協同組合

## 今年の発芽はぐいぐい

3月11日(月)、JA育苗センターで長ねぎ苗の発芽自主検定を行いました。

本年、育苗されている品種は「ホワイトソード」他であり、2月8日より播種された種は、1ヶ月ほど経過し、約10cmの高さまで成長していました。

検定は早朝より行われ、高島専務理事をはじめ、瀬川理事、長ねぎ部会の林郁雄部会長(晩翠西(有ハル))と部会員らにより、つぶさに確認されました。

検定結果については、全品種平均して発芽率約98%と好成绩であり、苗立ちも良好で、生育も順調に進んでいました。

1作目の苗の引き渡しは、3月14日(木)より行われ、各組合員のハウスで定植まで大切に育てられます。



## 北海道農業士認定

2月20日(火)、北海道農業士の認定および北海道指導農業者に係る表彰が行われました。北海道農業士制度とは、昭和50年に創設され、地域農業の担い手として優れた能力を有し、経営改善や地域農業の振興に積極的に参加、協力を行う意欲旺盛な農業者の活動を助長することを目的として、市町村長の推薦により知事が認定する制度で、令和4年度末現在、1,950名が認定されています。今回、北海道農業士の認定を受けたのは、川島辰徳氏(青葉)、増田和樹氏(晩翠(有)フローア)、池岡真吾氏(夕張太西幌(有)ほなみ)の3名で、空知農業改良普及センター空知南西部支所山本支所長より認定状が手渡されました。あわせて、長年にわたる指導農業士としての功績を称え林組合長に北海道知事感謝状が授与されました。

認定にあたり林組合長より「これからの南幌町農業を担う皆さんの活躍を今後とも楽しみにしている」と激励の言葉を贈りました。農業士となった3名の農業者には、今後とも南幌町農業の発展に貢献されることを期待しております。



池岡氏は当日不在

## 児童が学習の成果を発表

2月22日(木)、南幌小学校5年生による、稲作学習発表会が行われました。発表会には、学習田の圃場管理者の織田さん(鶴城)、青年部部長の奈良岡さん(川向)、南幌町産業振興課職員とJA農業振興課職員が参加しました。代表の児童数名がパワーポイントを活用して学習成果を発表してくれました。また、「田植えや稲刈りの大変さを知れた」「収穫したお米がすごく美味しかった」「農家さんの凄さを知ることができた」といった児童達の感想から、よい学習活動であったことが伝わりました。発表後には、児童たちが手作りしたおにぎりを全員で試食し、学習を通して手間暇かけて育てたお米の美味しさを再確認していました。会の最後に、リコーダー演奏のプレゼントまでいただき、奈良岡部長からは、「今回の学習田での活動は、5年生のみんながこれから大人になっても忘れることのない大切な思い出になると思います。今回体験し学んだことをこれからの人生でぜひ活用してみてください」と激励の言葉を送りしました。これからの南幌町を担う児童達の成長が楽しみです。



## 春作業を前に相談会開催

2月28日(水)、29日(木)の2日間、JA3階大会議室で令和6年度施肥設計相談会を開催しました。相談会では、空知農業改良普及センター空知南西部支所とJA資材課講師らが相談員となり、水稲・畑作・蔬菜の3ブースに分かれ、令和6年産農作物の施肥について土壌分析結果をもとに個別相談を受けました。昨年に引き続き本年も、水田活用の直接支払交付金に係る交付対象水田ルールの厳格化の影響もあり、復元田での水稲直播の施肥量や、湛水管理後の施肥についての相談も多くありました。また、長船技師より「肥料等が値上がりしていることから土壌分析結果を有効活用して低コスト化に努めてもらいたい」との話もありました。2日間の開催で、多くの組合員さんにご来場いただき盛況のうちに相談会を終えることができました。



## 栽培技術講習会を開催

3月4日(月)、JA3階大会議室で南幌町米麦改良協会主催の栽培技術講習会が行われました。今回の講習会では、講師として空知農業改良普及センター空知南西部支所山本支所長と植松専門普及指導員、JA資材課長船技師に講習を行っていただきました。

講習会は3部構成として、水稲編は山本支所長、畑作編は植松専門普及指導員、JA情報提供編は長船技師によりそれぞれ講義が行われました。

また、開催にあたり、林組合長からは「今回の会場でしか聞くことが出来ない貴重な話を聞き今年の営農に活かしてください」との話がありました。

当日は多くの組合員が出席し、今年度の営農に向けて真剣に話を聞き良い講習会となりました。



## 春を迎える前に

3月上旬より町内各圃場で融雪剤の散布が本格的に開始されました。

融雪剤の散布は、緩い足場に強いパワークローラートラクターやクローラートラクターで行われていました。本年は、3月にまとまった降雪があり気温も低く、平年よりやや多い積雪量であり、3月11日時点では町内平均積雪量69.7cmと平年に比べ約17cm多い結果となりました。

今年も融雪剤散布後の圃場を上空から撮影してみると、融雪剤と残雪によって描かれる白と黒のコントラストや、融雪剤の種類の違いによる濃淡の差などトラクターの走行跡が幾何学模様のようになり、非常に美しい景色が広がっていました。

もつすく春作業が始まりますが、農作業事故には気を付けて作業を行いましょう。



## 青年部主催でイベントを実施

3月7日（木）、青年部では盟友及び町内農業者を対象とした、町内農業者技術研修交流会を行いました。

当日は、8名の盟友と1名の町内農業者が参加しました。

研修会では、北広島市のホクサン株式会社を訪問し、工場を見学しました。日々営農で使用している農薬がどのような工程で製造されているのかを学んだ他、畑作物の除草剤等の農薬についての講習を受け知識を深めることができました。



昨今の農業事情や日々使っている農薬について学ぶことができ、本格的に営農が始まる前に、良い刺激となりました。

また、研修会終了後には、農業者交流会として厚別ポウルでボウリングをおこないました。

奈良岡部長からは、「今回の様な勉強会や交流会を通じてコミュニケーションの輪をより一層広げてもらいたい」との言葉がありました。

冬の除雪作業やハウス作業等で忙しい日々を過ごしていましたが、久しぶりに顔を合わせ近況報告や春先の作業について話し、大いに盛り上がりました。



## 女性部短信

### 陶芸体験で交流を深めました

2月27日（火）、フレッシュユミス交流会を開催し、6名のフレッシュユミスと女性部代表者4名が参加し、フレッシュユミス同士はもちろん、フレッシュユミスと女性部代表者が交流を深めることができました。

江別市にある、「陶芸工房アトリエ陶」にて陶芸体験を行いました。講師の先生に教えていただきながら、皆さん思い思いの作品を作ることができました。講師の先生のお話がとても面白く、終始笑いの絶えない陶芸体験となりました。



その後、隣設している

「ファームレストラン食祭」にて昼食をとりました。それぞれ好きなメインディッシュを1品選択することができ、前菜からデザートまでどれも美味しかったです。昼食中には、今後のフレッシュユミス活動、女性部活動についての話し合いを行い、これからの活動に期待が膨らみました。

令和6年度も皆さんの興味のあることや気になることを企画していきたいと思しますので、是非たくさん女性の部員の皆さんにご参加いただき、楽しく活動していければと思います。



## 職員の安全運転を称え

3月6日(水)、札幌方面栗山警察署で優秀安全運転事業所プラチナ賞の贈呈式が行われました。

優秀安全運転事業所表彰とは、事業所ぐるみで運転記録証明書を活用し、安全運転、交通事故防止に努め、無事故・無違反の成果を挙げた事業所を表彰する制度で、プラチナ賞は、金・銀・銅賞のいずれかを三年連続で受賞し、直近三年分の成績が基準以上となった事業所にのみ贈られます。

プラチナ賞を受賞したのは、全道で3事業所のみであり空知地区では当JAのみでした。

今回の受賞は、職員一人一人の日々の安全運転への意識の結果であり、今後も安全運転管理を継続し来年度以降も受賞出来る様、努めて参ります。



## 営業時間のお知らせ

4月1日(月)より業務時間が下記の通り変更になりますのでお知らせします。

### 夏時間 4月1日~10月31日

		平日	土曜 <sup>※</sup>
本部事務所		8:30~17:00	休業
JAバンク ・共済	貯金	9:00~15:00	休業
	融資	9:00~15:00	
	共済	9:00~17:00	
		11:30~12:30 窓口休止	
A T M	JAバンク	9:00~18:00	休業
	エコープ	9:00~18:00	9:00~17:00
野菜関連施設		8:30~17:00	休業
推進本部		8:30~17:00	休業

※本部事務所・野菜関連施設については土曜日休業。

※野菜関連施設については土曜日、日曜日、祝日も時期により稼働している場合がありますので連絡し確認して下さい。(野菜等集出荷センター011-378-0539)

夏時間期間中(日曜、祝日を含む)	
グリーンセンター	8:30~17:00 ※10月31日は棚卸のため休業
本部給油所	7:30~19:00
エコープなんぽろ店	9:30~20:00

# 長船技師による営農情報！

## ★令和5年の南幌町の「土」はこうなっている



今月は農作業も本格化し水稲育苗ハウスの設置や播種作業等で忙しい毎日かと思えます。肥料価格高騰対策事業の要件の一つに土壤診断が含まれ土壤分析点数は前年より多くなっています。昨年の分析結果で特徴的な項目を抜粋したのが下のグラフです。

### 1 土壤分析点数の内訳

年度	水田苗床	水田	畑作	野菜	園芸ハウス	合計
令和5年	14	453	439	13	16	935
比率%	1.0	49.0	48.0	1.0	1.0	100

※本年分析点数内訳 資材課分析335点、農業振興課外部委託分析600点

### 2 土壤分析結果概要

#### ○水稲育苗床

- ・pHは基準値以下のハウスが少なくなり改善効果が出ています。
- ・リン酸、加里が過剰なので土壤分析処方箋に基づき、単肥配合を推奨します。

#### ○水稲本田

- ・ケイ酸は全町的に改善されていますがケイ酸値10以下のほ場が18%を占めます。
- ・ケイ酸は耐倒伏性、病虫害抵抗性を高め、不稔実米を減少させる効果があり、稲が最も吸収する養分のため毎年補給することが重要です。
- ・リン酸は過剰傾向なので土壤分析処方箋に基づいた施肥銘柄を推奨します。

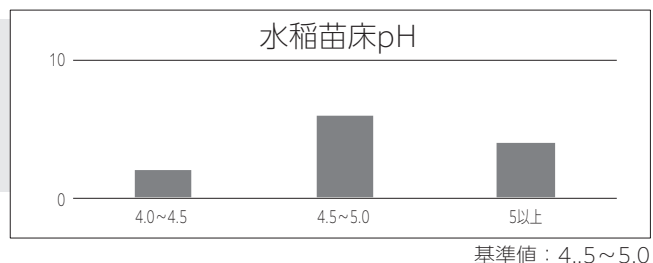
#### ○畑作

- ・pH5以下の圃場が分析点数の8%を占めます。土壤分析結果に基づき石灰質資材を投入し改善することが重要です。
- ・リン酸と加里は過剰なほ場が見られ、土壤分析結果に基づき施肥銘柄を選定します。

### 3 土壤分析結果

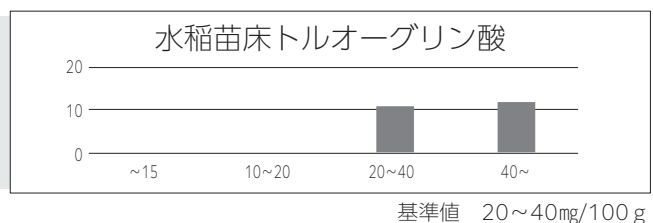
#### ○水田苗床pH

- ・分析点数 14点
- ・pH基準値 4.5~5.0
- ・pHは基準値内が50%を占めます。



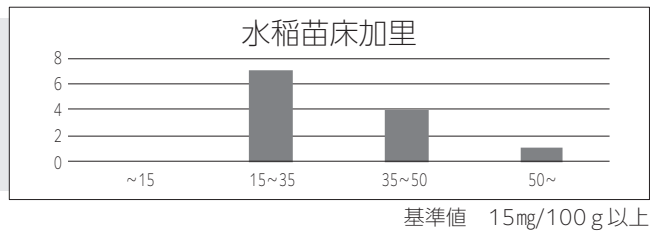
#### ○水田苗床リン酸(トルオーグリン酸)

- ・分析点数 14点
- ・リン酸基準値 20~40mg/100g
- ・リン酸は過剰傾向になっています。



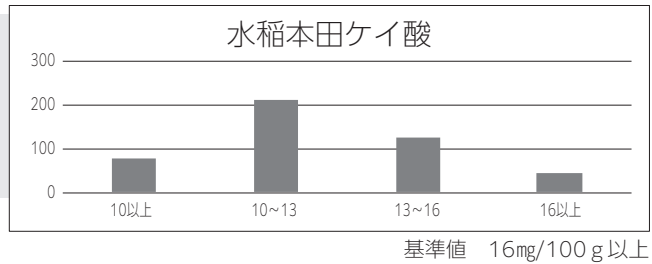
### ○水田苗床加里

- ・分析点数14点
- ・加里基準値 15mg/100g以下
- ・加里は過剰傾向になっています。



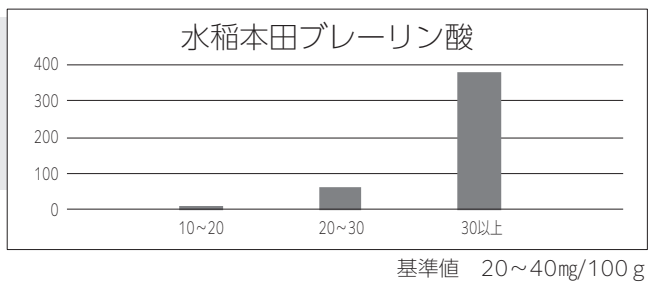
### ○水田本田(可給態ケイ酸)

- ・分析点数453点
- ・ケイ酸基準値 16mg/100g以上
- ・この数年で全町的には改善されていますが10以下の本田が18%を占めます。



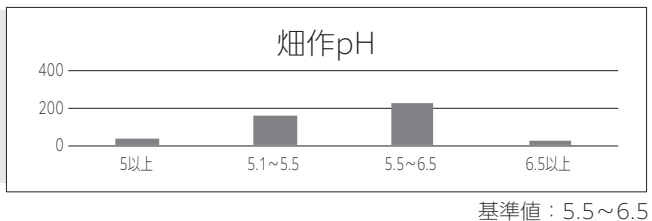
### ○水田本田(ブレイリン酸)

- ・分析点数453点
- ・ブレイリン酸基準値 10~20mg以上
- ・分析圃場の84%がリン酸過剰です。



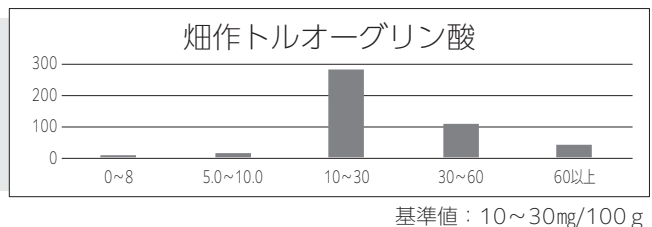
### ○畑作pH

- ・分析点数439点
- ・pH基準値 5.5~6.5
- ・pHは基準値以下のほ場が43%を占めそのうちpH5以下のほ場が8%占めます。



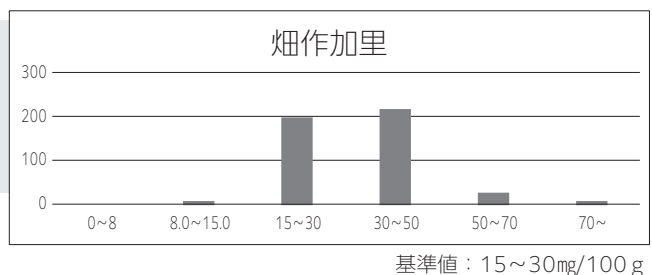
### ○畑作リン酸(トルオーグリン酸)

- ・分析点数439点
- ・リン酸基準値 10~30mg/100g
- ・リン酸過剰のほ場が35%占めます。



### ○畑作加里

- ・分析点数439点
- ・加里酸基準値 15~30mg/100g
- ・加里過剰のほ場が57%占めます。



・JAでは土壌診断結果に基づき圃場ごとに処方箋を作成し施肥銘柄、施用量、金額を示しています。土壌分析結果を活用し生産性向上と低コスト生産を目指しましょう。

# 理事会報告

## 3月14日

3月定例理事会で審議された主な内容について、次のとおり報告申し上げます。

### 【監査講評】

#### 1. 決算自治監査

#### 【議案】

1. 令和5年度事業報告、貸借対照表、損益計算書および注記表の承認について
2. 総合農協監督指針の改正に伴う「3つの方針」への対応について
3. 総会議決権行使書面の取扱いについて
4. 大口貸付について
5. 不良債権の処理方針について
6. 行政庁に提出する業務報告書について
7. 固定資産の取得について

### 【協議事項】

1. 食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立に関する組織討議について
2. 食料安全保障の強化と持続可能な米および水田農業の確立に関する組織討議について
3. 食料安全保障の強化と持続可能な畑作農業の確立に関する組織討議について

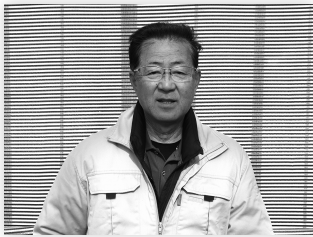
### 【報告事項】

1. 第2回営農振興組合会議の開催報告について
2. 令和6年度春の経営懇談会の開催内容について
3. 令和5年度委託調製大豆概算金支払および仮渡金返還について
4. 令和5年度委託調製なたね精算および仮渡金返還について
5. 令和5年度てん菜本精算および仮渡金返還について
6. 南幌町米麦改良協会JA出荷および良質米麦出荷表彰について
7. 2月末農産物の保管状況について
8. JAバンクの内部管理態勢構築に係る指針の変更について
9. 2月期JAローンの貸付について
10. 会計監査人の決算監査における監査報告書について
11. 内部監査の実施報告について
12. 2月末財務状況について

発行 JAなんぼろ 〒069-0293 空知郡南幌町栄町1丁目4番7号  
 TEL 011-378-2221(代表)、011-378-2274(直通) FAX 011-378-0846 発行日 令和6年4月1日  
 ホームページ <http://www.ja-nanporo.or.jp> メールアドレス [koho@ja-nanporo.or.jp](mailto:koho@ja-nanporo.or.jp) 企画・編集 営農部農業振興課 印刷 ㈱トリスシステム

## 表紙の紹介

◎今月号は、露地長ねぎ部会長の林 郁雄さん(晩翠西(有)ハル)に表紙を飾っていただきました。



## ～職員の知識向上の為～



▲2月22日(木)にJA資材課で職員向けの農業勉強会を行いました。



## 編集後記

長かった冬が終わり春の訪れを感じられる日が多くなってきましたね。なんと、2年連続で新入職員が入協し吉田もさらに先輩になってしまいました。春に入協した4名の新入職員の紹介は、5月号で行いたいと思いますので、お楽しみに。

くみあいだより担当の吉田は、3月末で定年退職された坂本課長と写真を撮っていただきました。



## 職員人事異動

人事異動は左記の通りです。  
 定年退職(3月31日付)  
 ▼坂本 伸彦(旧部署・総務部 経理電算課 退職(3月31日付))  
 ▼配島明日美(旧部署・総務部 経理電算課)

## 私達のJA

令和6年2月末日現在

組合員	2,638名
(前年同期比)	▲34名
正組合員	427名
(前年同期比)	▲17名
准組合員	2,211名
(前年同期比)	▲17名
正組合員戸数	269戸
(前年同期比)	▲11戸